

所属:文学部 教職課程	職名: 教授	氏名: 進藤 總子	大学院の授業担当:無		
研究活動					
著書・論文等の名称	単著・ 共著の別	発行または発 表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号 数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著 の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】					
1 『学校運営研究』No.484 地域とともに生きる学校の創造—心豊かに生きる力を—	共著	平成10年9月	明治図書出版	中留武昭	40頁～42頁
2 『“実践に学ぶ”特色ある学校づくり』(全6巻)第4巻「時間割編成」編 —授業時間等の弾力的運用—(地域との連携)	共著	平成11年11月	教育開発研究所	天笠茂	181頁～187頁
3 『小・中学校特別活動実践指導全集』第9巻 学校行事 I「ふれあいフェスティバル」	共著	平成12年4月	日本教育図書センター	新井郁男	216頁～225頁
4 『新学習指導要領 学校・授業づくり実践シリーズ』第5巻「地域の人材・環境を生かす」	共著	平成12年5月	(株)ぎょうせい	宮原 修	217頁～228頁
5 『学校評議員ガイド』	共著	平成12年10月	(株)ぎょうせい	葉養正明	230頁～238頁
【学術論文】					
1 「生きる力」を育む教育活動の展開—久中の特色を発展させ、地域の特性を生かして—	共著	平成14年1月	『神奈川県逗子市立久木中学校研究紀要』	松枝正樹	1頁～50頁
【その他】 (童話)					
1 『タマの旅』(自作)	単著	平成11年1月	神奈川県中学校道徳教育研究会 会報		400字詰原稿7枚分
(手引き)					
1 平成11年度小・中学校研修の手引き 新採用教員のために「ことば」について	共著	平成11年3月	神奈川県教育委員会	佐藤有功	145頁
1 地域と連携した学校づくり—子どもの豊かな心の育成をめざして—	単著	平成15年3月	『清泉文苑』第20号		
【口頭発表】					
1 地域とともに生きる学校の創造	単	平成11年1月	神奈川県教育庁愛甲教育事務所 管内指導主事連絡会 於:愛甲教育 事務所		
2 地域と連携する特色ある学校づくり—学校評議委員制度を中心に—	単	平成11年8月	神奈川県厚木市教育委員会教育 課程研修会 於:七沢自然教室		
3 地域と学校の連携の在り方—学校評議委員制度の在り方—	単	平成11年11月	神奈川県教育庁中教育事務所 秦 野市立北中学校区幼児児童生徒 指導連絡協議会 於:北小学校		
4 「生きる力」を育む教育活動の展開—久中の特色を発展させ、地域の特性を生かして—	共	平成14年1月	神奈川県逗子市教育委員会指定 研究発表会 於:久木中学校		
5 開かれた学校と説明責任—学校評価を中心として—	単	平成14年12月	平成14年度神奈川県葉山町教育 研究所教頭研修講座 於:葉山町 教育研究所		

6 学校図書館を利用した学習指導	単	平成15年1月	神奈川県逗子市教育委員会委託 研究久木中学校校内研究会 於:久木中学校		
7 学校図書館を利用した学習指導	単	平成15年3月	神奈川県逗子市教育委員会委託 研究久木中学校校内研究会 於:久木中学校		

学会等および社会における主な活動

昭和58年10月～現在に至る	日本国語教育学会(会員)
平成9年4月～平成12年3月	神奈川県逗子市葉山町中学校校長会(書記・会計)
平成9年4月～平成11年3月	神奈川県視聴覚教育連盟(理事)
平成9年4月～平成12年3月	神奈川県逗子市女性プラン推進協議会(会長)
平成10年4月～平成13年3月	神奈川県逗子市社会福祉協議会(評議委員)
平成11年4月～平成13年3月	神奈川県横須賀三浦地区進路指導連絡協議会(理事)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県逗子市中学校校長会(会長)
平成12年4月～平成13年3月	神奈川県逗子市社会教育委員会(副会長)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県逗子市就学指導委員会(会長)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県教育庁湘南三浦教育事務所管内中学校教育課程研究会(運営委員)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県逗子市小坪地区青少年健全育成推進の会(委員)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県逗子市新宿地区青少年健全育成推進の会(委員)
平成12年4月～平成14年3月	神奈川県逗子市久木地区青少年健全育成推進の会(委員)
平成14年4月～現在に至る	関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会(幹事)

過去5年以前の主な研究活動

著書・論文等の名称	単著・ 共著の別	発行または発 表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号 数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著 の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】					
1 地域と連携した学校の創造「生きる力」の育成をめざして	単著	平成9年3月	『全国公立小中学校女性校長会 第62号研究特集号』		62頁～64頁
2 心豊かに生きる力を育てる教育活動の推進－地域と連携した諸活動を通して－	単著	平成9年7月	『全国公立小中学校女性校長会全 国大会紀要』		34頁～35頁
3 地域と連携した学校の創造－生涯学習社会に生きる子どもの育成－	共著	平成10年3月	『神奈川県逗子市立沼間中学校研 究紀要』	奥村文隆	1頁～55頁

<p>【その他】</p> <p>1 地域、家庭、学校の『共育』実践</p>	共著	平成9年10月	『内外教育』時事通信社	秋山知樹	12頁～13頁
<p>【口頭発表】</p> <p>1 豊かに生きる力を育てる教育活動の推進</p> <p>2 地域と連携した学校の創造—生涯学習社会に生きる子どもの育成—</p>	単 共	平成9年7月 平成9年11月	第47回全国公立小中学校女性校長会 於:広島プリンスホテル 神奈川県逗子市教育委員会指定研究発表会 於:沼間中学校	奥村文隆	

所属:文学部 教職課程	職名: 教授	氏名: 吉岡 昌紀	大学院の授業担当:無			
研究活動						
著書・論文等の名称		単著・ 共著の別	発行または発 表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号 数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著 の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】						
1 『心理学 for you』		共著	平成12年4月	八千代出版	相馬壽明編著、矢部富美枝、筒井雄二、星野悦子、今井芳昭、竹綱誠一郎、出口保行、芳賀繁、吉岡昌紀	83頁～96頁
2 『教育心理学のエッセンス』		共著	平成13年4月	八千代出版	木村忠雄編著、西本望、工藤俊郎、山本昌輝、森茂起、吉岡昌紀	195頁～222頁
【学術論文】						
1 価値観の普遍性と相対性に関する一考察－思考に内在する二側面として		単著	平成11年8月	『カトリック教育研究』第16号		46頁～56頁
【口頭発表】						
1 相対主義と普遍主義－われわれの思考に内在する二つの側面として		単	平成10年9月	日本カトリック教育学会第22回全国大会 於:清泉女学院短期大学		
学会等および社会における主な活動						
昭和60年4月～現在に至る		日本教育心理学会会員				
昭和62年4月～現在に至る		日本カトリック教育学会会員				
平成元年4月～現在に至る		日本発達心理学会会員				
平成3年8月～現在に至る		日本教師教育学会会員				
平成9年9月～現在に至る		日本カトリック教育学会理事				
平成9年10月～現在に至る		日本カトリック教育学会編集委員				
平成10年4月～平成12年3月		日本発達心理学会編集委員				
平成10年4月～現在に至る		光村図書「きみがいちばんひかるとき」(道徳副読本)、小学校5年、6年、中学校1年、2年、3年版編集委員				
平成10年9月～現在に至る		『カトリック教育研究』編集委員				

過去5年以前の主な研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】					
1 『道徳性心理学』[ピアジェ]	共著	平成4年9月	北大路書房	大西文行他	29頁～46頁
2 『続 道徳教育はこうすればおもしろい—コールバーグ理論の発展とモラルジレンマ授業』 「コールバーグ理論の魅力—前提として置かれている人間観」	共著	平成9年9月	北大路書房	荒木紀幸編著	226頁～231頁
【学術論文】					
1 幼児におけるジャンケンのルールの獲得過程について—子どもはなぜルールが「公正さ」を保証すると考えるのか	共著	昭和61年3月	『学習・理解・知的発達』II 東京大学教育学部教育方法学研究室	江間史明、鈴木靖子	109頁～116頁
2 社会的概念の発達に関する考察	単著	昭和62年3月	『認知過程研究』東京大学教育学部教育方法学研究室		71頁～82頁
3 社会化理論の検討	単著	昭和63年10月	『教育内容研究』6 東京大学教育学部教育内容研究室		42頁～48頁
4 大学における授業評価について—大学生による授業評価の試みの検討	単著	平成5年11月	『清泉女子大学紀要』第41号		113頁～124頁
5 道徳授業をつまらなくするもの	単著	平成7年6月	『道徳授業を楽しく』第1号 明治図書		12頁
6 普遍性と相対性	単著	平成10年3月	『清泉文苑』第15号		155頁～157頁
【その他】					
(翻訳)					
1 Gardner, H. 著『認知革命』	共訳	昭和62年8月	産業図書	佐伯胖、海保博之監訳	215頁～249頁
2 Rest, J. 著『なぜ大学が道徳判断の発達を促すのか』	共訳	平成4年9月	『道徳性心理学』所収 北大路書房	大西文行他	115頁～132頁
(研究ノート)					
1 私たちの善悪の判断—対人規範と社会規範—	単著	昭和61年1月	『創文』263号 創文社		14頁～17頁
2 道徳性発達の心理学的研究の現状と課題	単著	昭和62年7月	『カトリック教育研究』vol.4 中央出版社		62頁～69頁
3 道徳判断の文脈依存性	単著	平成元年4月	『創文』297号 創文社		10頁～14頁
4 人間の道徳的判断	単著	平成2年3月	『清泉文苑』第7号		113頁～119頁
5 杉田良夫氏の授業「良子さんの葛藤」	単著	平成3年2月	『授業作りネットワーク』No.34 学事出版		19頁～26頁
6 対談＝二つの授業を分析・比較する	共著	平成3年2月	『授業作りネットワーク』No.34 学事出版	吉永潤	27頁～32頁

7 ジレンマ資料をめぐって—子どもは問題を「解決」してはいけないのか—	共著	平成3年3月	『授業作りネットワーク』No.35 学事出版	吉永潤	96頁～101頁
8 道徳授業における価値の扱い方	単著	平成4年5月	『授業作りネットワーク』No.36 学事出版		28頁～33頁
(辞典)					
1『教育心理学用語辞典』 (「規律」「情操教育」「道徳の時間」「補充・深化・総合」「修身科」「徳目主義」「規範意識」の項目担当)	共著	平成6年5月	学文社	岸本弘、柴田 義松、渡部洋、 無藤隆、山本 政人編	
(書評)					
1 佐野安仁・吉田謙二編『コールバーグ理論の基底』	単著	平成6年8月	『カトリック教育研究』第11号 日本カトリック教育学会		93頁～95頁
(ホームページ)					
1「魅力ある授業のために」		平成10年～ 平成11年	『光村図書ホームページ』 5回連載		
【口頭発表】					
1 道徳と対立する社会的慣習の是認に関する実験的研究—Turielらによる規範の二分法の再検討	単著	昭和60年9月	日本教育心理学会第27回 総会 於:国立教育会館		
2 道徳的判断をどのように統合的に解釈するか—対人規範と社会規範という二つの概念を用いた考察	単著	昭和60年11月	日本道徳性心理学研究会 第1回研究会 於:学士会館		
3 幼児におけるジャンケンルールの獲得過程について	共同発表	昭和61年10月	日本教育心理学会第28回 総会 於:九州大学	江間史明、鈴木 靖子	
4 Children's judgments about the exotic social conventions transgressing our morality	単著	昭和62年7月	International Society for the Study of Behavioural Development 第9回 総会 於:新宿京王プラザホテル		
5 道徳判断の発達と親の態度(1)(2)	共同発表	平成元年7月	日本教育心理学会第31回 総会 於:北海道大学	山岸明子	
6 道徳的意識の発達の研究方法をめぐって	話題提供者	平成3年9月	日本教育心理学会第33回総会 自主シンポジウム 於:上越教育大学		